

平成26年8月25日

本学から初めてブラジル・サンパウロ大学へ
3名の学生を短期留学生として派遣しました

今月から学術交流協定校であるブラジル・サンパウロ大学で3名の本学学生が短期留学を開始しました。本学から同大学への学生派遣は今回が初めてとなります。

サンパウロ大学は中南米地域トップレベルの総合研究大学であり、本学とは平成22年に大学間協定を締結して以来、夏期特別研修（※）での学生受入や学術セミナーの開催等を通じて両大学間の教育・学術交流を積極的に推進しています。

今回の派遣は、本年1月に同大学のジョアン・グランジノ・ロダス学長（当時）が広島大学を訪問した際に、浅原学長との会談で合意されたものです。3名の学生にはサンパウロ大学から奨学金が支給されます。

派遣学生： 3名（学部生2名、大学院生1名）

派遣期間： 平成26年8月 ～ 平成26年12月

備考： サンパウロ大学から渡航費と奨学金が支給

（※）夏期特別研修によるサンパウロ大学学生の受入実績（毎年、約2週間）

平成24年7-8月 15名

平成25年7-8月 19名

平成26年7-8月 10名

【お問い合わせ先】

教育・国際室国際交流グループ 下田・平野

TEL:082-424-6041/6042

FAX:082-424-6179